



『ぐりとぐら』
なかがわりえこ と
おおむらゆりこ
福音館書店

のねずみのぐりとぐらは、森で見つけたとても大きな卵を使って、かすてらを作ります。

ぐりとぐらが工夫しながら材料をそろえ、運び、おいしそうなかすてらを作り上げていく様子に、子供たちは釘づけ。おなべから黄色いかすてらが顔を出すと、手を出して食べるまねをする子供もいます。

すでに知っている子供も多い絵本ですが、細やかに描き込まれた絵は、何度見ても新しい発見があり、繰り返し楽しんで聞いてくれます。

→ ぐりとぐらのほかの本
『ぐりとぐらのおきゃくさま』『ぐりとぐらのかいすいよく』
など
(なかがわりえこ と やまわきゆりこ 福音館書店)